

○ 農業委員会の見える化を女性委員が実践！

児童を対象としたプランター野菜教室およびジャガイモの植え付けから収穫までを体験（沖縄県うるま市農業委員会）

1. 農業委員会の概要

- 農業委員：14名（うち女性5名）※女性登用促進で2人から5人に躍進
- 農地利用最適化推進委員：16名

2. 取り組みのきっかけ

- 農業委員会の見える化運動で食育活動を展開し、農業振興の発展と未来を担うこどもたちの食育を目的として、平成28年から児童を対象に開催している。

3. 具体的な取り組みの内容

- 児童を対象にプランター野菜の栽培講習会を夏休み期間中に実施。その後、12月に開催されるうるま市主催の農産物品評会に育てた野菜を出品できるように継続的に作物管理の指導を行った。
- 農業委員会会長の農地を活用して児童が11月にジャガイモを植え付けをした。翌年2月に農業委員、推進委員の手ほどきを受けながらジャガイモ収穫を体験した。
- 土づくりから栽培・収穫までを体験してもらうことで、食べ物を大事にする感謝の心を養うことができたということで地域から高く評価されている。

